

The 50th Moriya City Histories

守山市制施行

50

周年記念誌

概要版





発刊によせて

昭和45年7月1日、滋賀県下で7番目の市として市制を施行して以来、本年7月で満50年という記念すべき年を迎えました。

その間、本市はあらゆる困難を克服しながら大きく発展、成長し、すばらしい変貌を遂げてまいりました。野洲川改修による防災対策、都市基盤と産業の形成、教育文化の振興、福祉医療の充実、琵琶湖の環境改善やたらの再生をはじめとするうおいのある生活環境の創生など各方面にわたり安定を期することができ、市制施行当時約3万5千人だった人口も、約8万4千人となり、いよいよ成熟した都市として着実に歩み続けておりますことは、ひとえに幾多の先人の偉業と市民各位のご努力の賜物であり、心から敬意と感謝の意を表するものであります。

50周年を契機に市民の皆様とさらに力を合わせて、「のどかな田園都市」を基本理念に、「住みやすさの充実」と「活力のあるまちづくり」を両輪として、魅力にあふれ、安全、安心に暮らせる『住みやすさ日本一が実感できるまち守山』に向けて鋭意努力するとともに、市民の心を心とした行政の推進に全力を傾注してまいります所存です。一層のお力添えを賜りますようお願い申しあげ、発刊のごあいさつといたします。

令和2年7月1日

守山市長 **宮本和宏**



市制施行50周年を祝して

守山市市制施行50周年、誠におめでとうございます。

この記念すべきご慶事を市民の皆様とともにお祝いできますことを大変喜ばしく思います。

本市は、昭和45年に3万人市制の特例措置で誕生しました。以来、「のどかな田園都市」を基本としながら、都市基盤の整備や産業の発展、福祉・医療の充実、教育・文化の振興、そして豊かな自然を守りながら、湖南の中核都市として確実な歩みを続けてまいりました。

今日の発展の陰には、世紀の大事業と言われた野洲川の改修をはじめ、まちづくりに向けた先人たちのたゆまない努力と情熱があったからこそと考えており、ここに改めて感謝を申し上げる次第であります。そして、市民の皆様には新しい時代にふさわしい守山市の発展のために、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

市議会といたしましても、市民の皆様のご負託に応えるため、今後も安全・安心で住みよいまち守山市の発展に寄与することができるよう、全力で取り組んでまいります所存でございます。

結びに、市制施行50周年を契機に、守山市のさらなる発展をご祈念申し上げまして、発刊によせるご挨拶といたします。

令和2年7月1日

守山市議会議長 **小西孝司**

守山市制 50年の歩み 前史 明治 1970(昭和45)年

市制への道のり

明治時代初期から市制実現まで

明治以降の市町村制度の変更や合併を経て、現在の市域に広がり、これが市制施行への足がかりとなりました。

▲守山町時代の駅前商店街

市域の変遷

旧速野村

昭和30年1月15日、旧守山町と合併

旧玉津村

昭和30年1月15日、旧守山町と合併

旧小津村

昭和30年1月15日、旧守山町と合併

旧中洲村

(新庄・殿部・立田・幸津川・小浜地区)
昭和32年3月1日、旧守山町に編入合併

旧河西村

昭和30年1月15日、旧守山町と合併

旧守山町

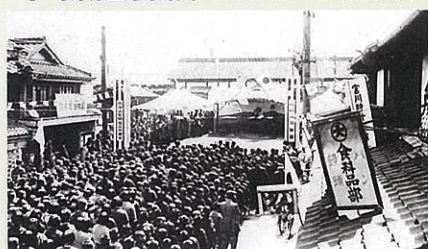
明治37年2月1日、町制施行

旧物部村

昭和16年7月10日、旧守山町と合併

▲守山市になる前の市域

市制施行前のまちの風景



▲守山駅開設30周年記念式典
[1940(昭和15)年]



▲田園の風景 [昭和30年代]



▲琵琶湖大橋と船着き場 [昭和40年代]

守山市制
50年の歩み
1970年代
1970(昭和45)年
1979(昭和54)年

守山市誕生

都市づくりに全力投球！

The Garden City
つなぐ、守山
The 50th
Moriyama City Histories
1970
1979

1970(昭和45) 年

- 7月 守山市発足、北川俊一初代市長就任。(人口3万5112人、世帯数7681世帯) 守山音頭振付発表。市制施行を記念し守山総踊り開催
- 12月 県立成人病センター開設

1971(昭和46) 年

- 2月 北公民館開館
- 6月 西友ストアが駅前に開店
- 9月 守山市総合発展計画策定
- 12月 野洲川改修工事起工式

1972(昭和47) 年

- 2月 医療法人御上会守山病院が開院
- 4月 野洲川改修工事で川辺地区のうち24世帯移転

1973(昭和48) 年

- 4月 守山駅舎が橋上駅として新築完成
- 10月 守山市野洲郡少年センター開設

1974(昭和49) 年

- 4月 吉身小学校、守山小学校から分離開校
公共下水道事業始まる

1975(昭和50) 年

- 1月 米国ハワイ州カウアイ郡と姉妹都市提携
- 2月 高田信昭市長就任
- 8月 市の木に「クスノキ」、市の花に「妙蓮」が決定

1976(昭和51) 年

- 2月 平和堂守山店が駅前に開店
農業者トレーニングセンター完成
- 4月 小津会館(公民館)・中洲会館(公民館)開館

1977(昭和52) 年

- 4月 守山会館(公民館)開館
県立総合保健専門学校開校
- 10月 市民体育館オープン
- 12月 河西ニュータウンの第1次分譲開始

1978(昭和53) 年

- 1月 吉身会館(公民館)開館
- 4月 守山市新総合発展計画策定
市立図書館オープン
守山北中学校、守山中中学校から分離開校

1979(昭和54) 年

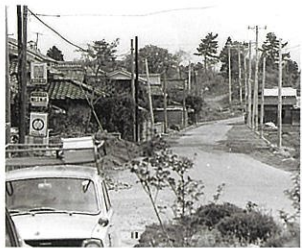
- 1月 速野会館(公民館)開館
- 5月 守山市野洲郡勤労福祉会館つがやま荘オープン
- 6月 野洲川放水路通水式
- 8月 全国高校総合体育大会バレーボールの会場となる
- 10月 近江守山郵便局新局舎オープン

▲1970(昭和45)年、市政の発展を誓って握手を交わす北川俊一初代市長(左)と北田昇市議会議長(右)

市制実現の宿願を果たし、交通網・集落内道路・
上下水道など市民の生活環境の整備を中心に、
都市づくりの基礎固めに邁進しました。



▲整備された幹線道路・県道146号欲賀守山甲線(山賀交点～銀座西交点)



▲当時の県道



▲守山市制誕生を祝って守山音頭の振付が完成。夏の七夕まつりで初の総踊りが行われました



▲橋上駅に整備された守山駅

まちづくりの前進 のどかな田園都市の実現へ

守山市制
50年の歩み
1980年代
1980(昭和55)年
1989(平成元)年

The Garden City
つなぐ、守山

1980
1989
The 50th
Moriyama City Histories

1980 (昭和55) 年

- 1月 河西会館（公民館）開館
- 8月 守山市民憲章の制定
- 9月 守山市民球場オープン
- 11月 守山市立埋蔵文化財センター開館

1981 (昭和56) 年

- 6月 新住居表示制度実施（梅田町）
- 10月 第36回国民体育大会開催（バレーボール、軟式野球の会場）

1982 (昭和57) 年

- 2月 漁村センター（守山漁協）完成
- 4月 地域総合センター・玉津会館（公民館）開館
財団法人守山会守山病院が解散し、
守山市民病院開設
- 7月 ごみ指定紙袋制・指定エフ制を導入
- 8月 第1回野洲川冒険大会開催

1983 (昭和58) 年

- 4月 県立守山北高等学校が開校
- 6月 市の人口、5万人超す

1984 (昭和59) 年

- 1月 中高年齢労働者福祉センター（サンライフ守山）オープン
- 4月 守山南中学校、守山中学校から分離開校
- 7月 交通安全都市を宣言

1985 (昭和60) 年

- 3月 第3次守山市総合発展計画策定
- 4月 守山市環境センター操業開始
- 5月 県下初の魚つり場オープン

1986 (昭和61) 年

- 3月 県下で再開発ビル1号となるセルバ守山オープン
市民プール完成
- 4月 守山市文化体育振興事業団設立
守山商工会議所設立
- 11月 市民ホールオープン

1987 (昭和62) 年

- 4月 守山市シルバー人材センター発足
コミュニティーロード「ほたる通り」開通

1988 (昭和63) 年

- 3月 県立小児保健医療センター完成
- 4月 野洲川整備公社設立
県立守山養護学校が開校
- 12月 のどかな田園都市守山平和都市宣言を議決

1989 (平成元) 年

- 6月 宇野宗佑第75代内閣総理大臣に就任
- 8月 米国ミシガン州エイドリアン市と姉妹都市提携

▲声を合わせて市民憲章を唱和した成人式(中央公民館) [1981(昭和56)年]

市制施行10周年を記念して市民憲章を制定しました。
保健衛生・文化・スポーツなどの基盤・拠点となる施設を
市民のよりどころとして、まちづくりが前進しました。



▲完成当時の市民ホール外観
[1986(昭和61)年]



▲野洲川冒険大会いかだくんだり

昭和の発掘史に輝く遺跡



▲服部遺跡全景と出土品
[1985(昭和60)年]



守山市制
50年の歩み
1990年代
1990(平成2)年
1999(平成11)年

自然との調和

こころかよう 光かがやくまちへ

The Garden City
つなぐ、守山

The 50th
Moriyama City Histories

1990(平成2)年

- 4月 物部小学校、守山小学校から分離開校
ほたるの森資料館オープン
- 10月「ほたるの住むまちもりやま」のシンボルマークが公募により決定

1991(平成3)年

- 3月 守山市国際親善協会設立
- 4月 明富中学校、守山北中学校から分離開校
- 8月 韓国忠清南道公州市と姉妹都市提携

1992(平成4)年

- 1月 湖岸道路が開通
(木浜町一大津市大萱 14.7km)
- 3月 市の人口6万人を越す

1993(平成5)年

- 4月 福祉保健センターオープン
立入が丘小学校、吉身小学校から分離開校

1994(平成6)年

- 6月 もりやま芦刈園オープン
琵琶湖の水位マイナス123cmを記録
- 9月 ららぽーと守山が開店する

1995(平成7)年

- 2月 甲斐道清市長就任
- 9月 もりやまフルーツランドオープン
守山市人権尊重都市を宣言
- 11月 宇野宗佑、森口華弘、両氏に名誉市民称号を授与
北海道登別市など全国5市と災害時における相互応援協定締結

1996(平成8)年

- 4月 第3次守山市総合発展計画後期基本計画策定
- 9月 豊穣の郷赤野井湾流域協議会設立
- 11月 シルバーワークプラザオープン

1997(平成9)年

- 6月 近江妙蓮公園オープン
- 8月 市民運動公園内に平和モニュメント設置

1998(平成10)年

- 3月 守山市民病院の新本館が完成
佐川美術館オープン
- 4月 市ボランティア観光ガイド協会発足

1999(平成11)年

- 8月 市子育て支援総合計画策定
守山駅前連絡地下道に壁画二十八面完成

市民の愛郷の思いを育む調和のとれたまちをめざして、ゲンジボタルの復活など、生活環境の改善や自然環境の保全を目的とした多くの取り組みがはじまりました。

▲初夏に光る守山のゲンジボタル
撮影者：岸井千里



▲今も続く赤野井湾の環境保全活動



▲世界のあじさいを集めたもりやま芦刈園

先人の苦勞や教訓は、
まちの未来を拓く指標



▲1997(平成9)年に設置された3体の彫像で、平和の音色にハトが羽ばたく様子を表現した平和モニュメント

守山市制
50年の歩み
2000年代
2000(平成12)年
2009(平成21)年

市民が主役

ひと まち 自然が元気な都市へ

The Garden City
つなぐ、守山
The 50th
Moriyama City Histories
2000
↓
2009

2000 (平成12) 年

- 4月 市はたる条例と市情報公開条例を施行
市公文書館開館
平安女学院大学開学
- 7月 第4次守山市総合計画策定

2001 (平成13) 年

- 4月 びわこ地球市民の森の森づくり始まる
- 11月 第9回世界湖沼会議守山セッション開催
- 12月 立入水源地から四塩化炭素検出

2002 (平成14) 年

- 3月 下之郷遺跡が国史跡に指定
- 4月 野洲川斎苑の供用開始
県下初の大規模児童センターオープン
駅前総合案内所オープン
- 7月 美崎公園オープン
- 11月 守山市・中主町・野洲町合併協議会廃止

2003 (平成15) 年

- 2月 山田亘宏市長就任
市コミュニティ防災センター、北消防署の新庁舎竣工
滋賀県立守山中学校開校
- 9月 初の市民100人委員会を開催

2004 (平成16) 年

- 3月 市の人口が7万人を突破
- 5月 市民交流センター(さんさん守山)オープン
守山はたるパークアンドライド始まる

2005 (平成17) 年

- 7月 小学校低学年少人数学級認定、翌年度からスタート
- 10月 野洲川歴史公園サッカー場オープン

2006 (平成18) 年

- 4月 守山女子高等学校を学校法人立命館に移管、立命館守山高等学校が開校
- 10月 野洲川歴史公園園田園空間センター開設

2007 (平成19) 年

- 9月 琵琶湖境界の確定なる(官報告示)
- 11月 事業仕分けを公開実施

2008 (平成20) 年

- 5月 J Aおうみ富士ファーマーズマーケットおうみんちオープン
- 8月 中山道街道文化交流館オープン
- 9月 みらいもりやま21(まちづくり会社)が発足
- 11月 市生涯学習・教育支援センターオープン

2009 (平成21) 年

- 3月 守山市中心市街地活性化基本計画認定
- 12月 第5次守山市総合計画(「わ」で輝かせようふるさと守山)策定

▲いきいきと授業を受ける少人数学級の子どもたち

ひと・まち・自然が元気な
健康都市をめざして
さまざまな施策を展開しました。

▲女子高跡地に開設したエルセンター

▲中山道街道文化交流館

▲北消防署と併設されたコミュニティ防災センター[2003(平成15)年竣工]



さらなる飛躍へ

未来につなぐ ふるさとづくり



2010 (平成22) 年

- 3月 市民参加と協働のまちづくり条例を制定
- 11月 下之郷史跡公園がオープン

2011 (平成23) 年

- 1月 市民体育館多目的アリーナ・弓道場完成
- 2月 宮本和宏市長就任
- 11月 えんまどう公園完成

2012 (平成24) 年

- 1月 伊勢遺跡が国史跡に指定
歴史文化まちづくり館（守山宿・町家“うの家”）オープン
- 7月 中心市街地活性化交流プラザ（あまが池プラザ）・あまが池親水緑地オープン
- 12月 モーリーカー運行開始

2013 (平成25) 年

- 3月 守山中学校体育館に守山市民ソーラー1号機設置
- 10月 市の人口8万人到達
勝部4号雨水幹線完成

2014 (平成26) 年

- 2月 セルバ守山の地下に「チカ守山」オープン
- 3月 守山まると活性化プランを策定
- 9月 琵琶湖大橋開通50周年記念イベント開催

2015 (平成27) 年

- 5月 立田町に「ラウンドアバウト」完成
- 6月 もりやま循環型ふるさと“農”税として、ふるさと納税リニューアル
- 9月 守山市教育行政大綱制定
- 10月 守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定

2016 (平成28) 年

- 6月 モーリー守山ふるさと大使を任命

2017 (平成29) 年

- 8月 cocotto MORIYAMA オープン
- 10月 環境学習都市宣言を制定

2018 (平成30) 年

- 1月 滋賀県立成人病センターが滋賀県立総合病院に名称を変更
- 4月 守山市民病院が済生会守山市民病院としてスタート
- 7月 守山市指定文化財（史跡）「大庄屋諏訪家屋敷」開館
- 11月 新市立図書館オープン

2019 (平成31/令和元) 年

- 9月 野洲川通水40周年記念式典
- 10月 新市立図書館で貸し出し100万冊達成
- 12月 「灯りでつなぐ、守山2019」でギネス世界記録達成

▲中心市街地活性化の拠点として整備されたあまが池プラザ

市民参画、市民公益活動が充実するなか、
中心市街地、学区の特色をいかした
まると活性化事業を展開。
未来につなぐ公共施設の整備や活用も行われています。



▲市民・子どもが集うあまが池プラザ



▲灯りでつなぐ、守山2019



▲新しくできた図書館

この冊子は、『守山市制施行50周年記念誌』から
記事を一部抜粋したものです。

■ 守山市民憲章

わたくしたちは、「のどかな田園都市」守山の市民であることを誇りとし、この恵まれた環境のもとに、おのおのが力をあわせて、すべての人びとの幸せをねがい、生きがいのあるまちづくりのために、ここに、この憲章を定めます。

- 1 美しい水と緑のあふれる 秩序のあるまちをつくりましょう。
- 1 伝統に学び 文化の香りのたかいまちをつくりましょう。
- 1 人権をおもんじ 信頼しあえるまちをつくりましょう。
- 1 働く喜びを大切に 産業の栄えるまちをつくりましょう。
- 1 若い力をいかし 活気と希望にみちたまちをつくりましょう。

■ 守山市環境学習都市宣言

私たちが暮らす守山は、琵琶湖と野洲川の恵みに支えられ、美しい田園風景の広がる自然豊かなまちです。

私たち守山市民は、今日まで、「せっけん運動」をはじめ、全国に先駆けてのごみの分別、ホテルが住まう水辺環境、野洲川いかにくだりに長年取り組んできました。さらに、地球市民の森の100年の森づくり、赤野井湾の外来植物の市民の手による駆除活動、自転車で移動しやすいまちづくりなどに取り組んでいます。

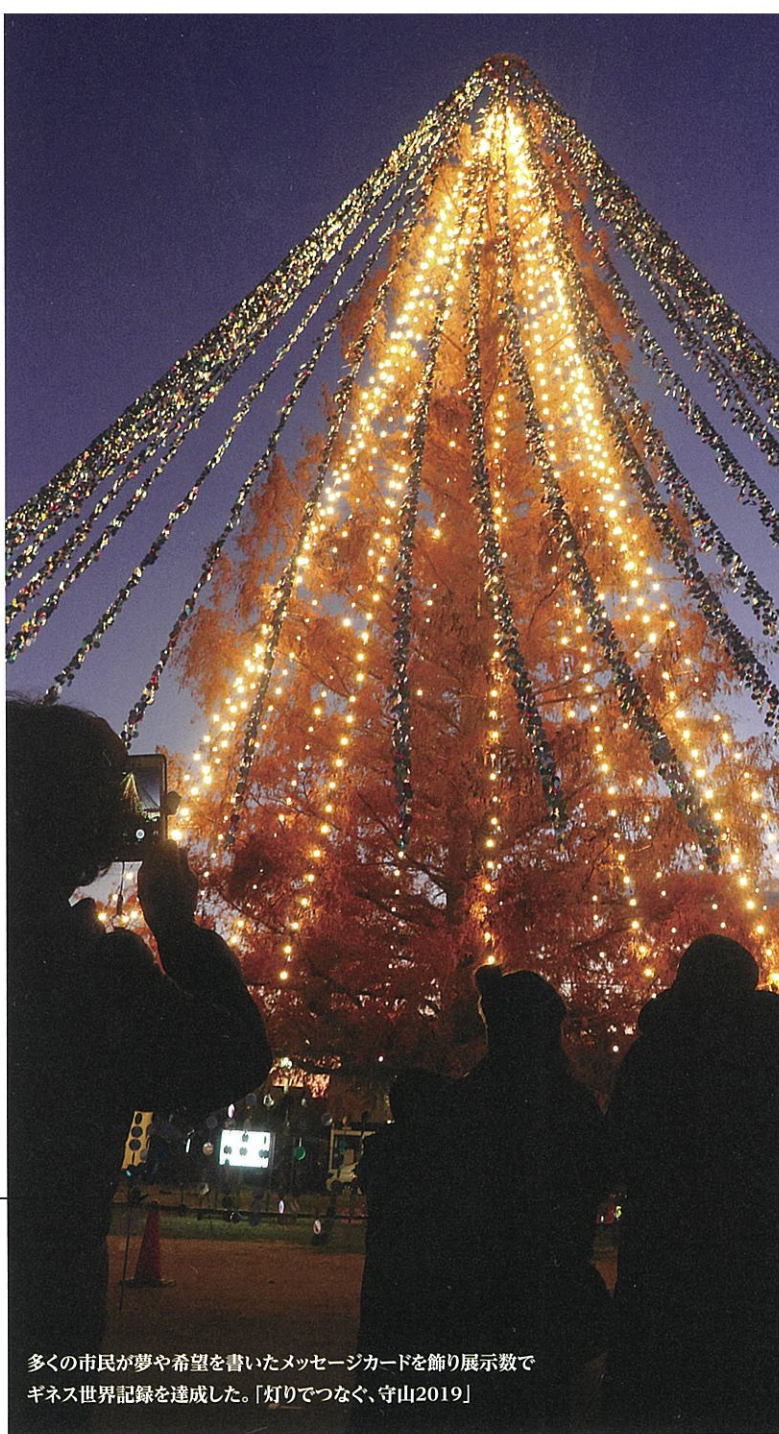
この恵まれた環境を未来へつなぐとともに、自然を大切にする子どもたちが育つまちを創りつづけるため、ここに守山市民が共に学び、考え、行動する『環境学習都市』を宣言します。

- 1 わたくしたちは、ホテルが飛び交う水辺や森づくりを通して、自然を大切にすることを育みます。
- 1 わたくしたちは、ごみの分別や減量化を通して、資源の活用と環境意識の向上を図ります。
- 1 わたくしたちは、豊かな琵琶湖の恵みを通して、琵琶湖の大切さを学び、琵琶湖を守るために行動します。
- 1 わたくしたちは、地球環境と自然を守る暮らしを通して、エネルギーを大切に、持続可能な社会を築きます。
- 1 わたくしたちは、環境学習を通して、人と人がつながり、環境や自然に関心を持ち、その大切さを共有します。



守山市
MORIYAMA CITY

〒524-8585 滋賀県守山市吉身二丁目5番22号
電話番号：077-583-2525(代表)
ファクス：077-582-0539
U R L：https://www.city.moriyama.lg.jp
総務部公文書館
電話番号：077-514-1050
ファクス：077-514-1051



多くの市民が夢や希望を書いたメッセージカードを飾り展示数で
ギネス世界記録を達成した。「灯りでつなぐ、守山2019」

新環境センター(令和3年10月供用開始予定)(手前)

環境学習都市宣言記念公園 交流拠点施設(令和3年4月供用開始予定)(奥)

